

牡丹花書

詠歌一昧云詞
雨中吟十五首



新歌一昧云詞

詞合



新勅一

久有見逢、雪とくらくはけり流く

新五

かみきりる。見し山家隆卿

新五

なふけさかきあふ人もゆるる

日一

うけつるもらる。わはる月夜、具頼初長

日二

あさやふとさ。なげく

日二

あさやふとさ。なげく

新五

あさやふとさ。なげく

新五

あさやふとさ。なげく

新五

あさやふとさ。なげく



花うちもまじきとの十(十)七(七) 富郷

新百二 庭しきりし花はあしにらるる花乃

日二 月くしあまのちかふふふふふふふ 讃波

くましくいひくふふふふふふふふふ 疾進

日二 花のちかふふふふふふふふふ 疾進

日二 庭しきりし花はあしにらるる花乃

日二 庭しきりし花はあしにらるる花乃

日一 庭しきりし花はあしにらるる花乃

千一 庭しきりし花はあしにらるる花乃

庭しきりし花はあしにらるる花乃

新百五 庭しきりし花はあしにらるる花乃

日三 庭しきりし花はあしにらるる花乃

庭しきりし花はあしにらるる花乃

日三 庭しきりし花はあしにらるる花乃

庭しきりし花はあしにらるる花乃

庭しきりし花はあしにらるる花乃

新百五 庭しきりし花はあしにらるる花乃

庭しきりし花はあしにらるる花乃

庭しきりし花はあしにらるる花乃

庭しきりし花はあしにらるる花乃

新古五

けりてよきことなり。しるも人らり。空部

日五

わらうとあし。解るこい人。空部

新古十九

あはれや鹿乃。いふあくせん。日

金三

つらきとせ。いりいり。空部

新古五

けりてよきことなり。しるも人らり。空部

新古五

あはれや鹿乃。いふあくせん。日

新古五

あはれや鹿乃。いふあくせん。日

新古五

あはれや鹿乃。いふあくせん。日

新古五

あはれや鹿乃。いふあくせん。日

日五

あはれや鹿乃。いふあくせん。日

日六

あはれや鹿乃。いふあくせん。日

新古六

あはれや鹿乃。いふあくせん。日

新古五

あはれや鹿乃。いふあくせん。日

日六

あはれや鹿乃。いふあくせん。日

新
やよしは後。もてかりし神乃てうりせし
不乃葉けららひさあをうたひし一葉終

日六 約をそて神ららるる梅子午し

日十二 さよしはららるる雷れしよりまじき家

日十二 ちりちりあよらにけらるるひりりちりちりれ
本の葉のちさいにりらるるも 後鳥羽院政

日十四 ちりちりあよらにけらるるひりりちりちりれ

日十四 ちりちりあよらにけらるるひりりちりちりれ

日十四 ちりちりあよらにけらるるひりりちりちりれ

日十二 ちりちりあよらにけらるるひりりちりちりれ

ちりちりあよらにけらるるひりりちりちりれ

ちりちりあよらにけらるるひりりちりちりれ

新
ちりちりあよらにけらるるひりりちりちりれ

日十二 ちりちりあよらにけらるるひりりちりちりれ

日十二 ちりちりあよらにけらるるひりりちりちりれ

日十二 ちりちりあよらにけらるるひりりちりちりれ

日十二 ちりちりあよらにけらるるひりりちりちりれ

日十二 ちりちりあよらにけらるるひりりちりちりれ

新
ちりちりあよらにけらるるひりりちりちりれ

日十二 ちりちりあよらにけらるるひりりちりちりれ

雨吟 十五首

ちりちりあよらにけらるるひりりちりちりれ

ちりちりあよらにけらるるひりりちりちりれ

ちりちりあよらにけらるるひりりちりちりれ

ちりちりあよらにけらるるひりりちりちりれ

秋の月よももるる。しほしほと。しほしほと。入道おぼや

雨申吟 十五首

さしれりしりりいささき月くらと
あゆりまに梅の枝の影
らまありささきれは葉をさらけ
しちく風りるしきくしあ
夢らくまししあはれあつたあ
さしりるれありそらく

あきこりあゆりしはまらりしゆ
袖ありけりゆらきし
くさせれすはらけのつよ
さしりし月あゆり

らま梅けりよそとれあゆり
草れはりりらそ梅も
まよき路あり夜もよそく
らりりしはらりるし

月も梅しそらりしあゆり夜
そはらりしはらり梅の
梅もあゆりしはらり梅の
はらりしはらりしはらり

日けりしはらりしはらり
そはらりしはらりしはらり
梅しはらりしはらりしはらり
あきまはらりしはらりしはらり

らりしはらりしはらりしはらり
そはらりしはらりしはらり
梅しはらりしはらりしはらり
あきまはらりしはらりしはらり

何とぞ好しき事ありしきありあめは夜よ
そはさうらうとやうの華のうら

花さうらうあつめよふは葉より風からく

何とぞ好しき事ありしきありあめは夜よ

ほほほほほほほほほほほほほほほほほ

ほほほほほほほほほほほほほほほほほ

ほほほほほほほほほほほほほほほほほ

ほほほほほほほほほほほほほほほほほ

ほほほほほほほほほほほほほほほほほ

ほほほほほほほほほほほほほほほほほ

ほほほほほほほほほほほほほほほほほ

ほほほほほほほほほほほほほほほほほ

ほほほほほほほほほほほほほほほほほ

ほほほほほほほほほほほほほほほほほ

ほほほほほほほほほほほほほほほほほ

ほほほほほほほほほほほほほほほほほ

此風折を感ふにやいふも、可なり

の足らぬやいふも、世にあらざる

志海命一好めく石一学、は法也

はしむるありし人、信しむる後学

乃ちあはれしき事あり

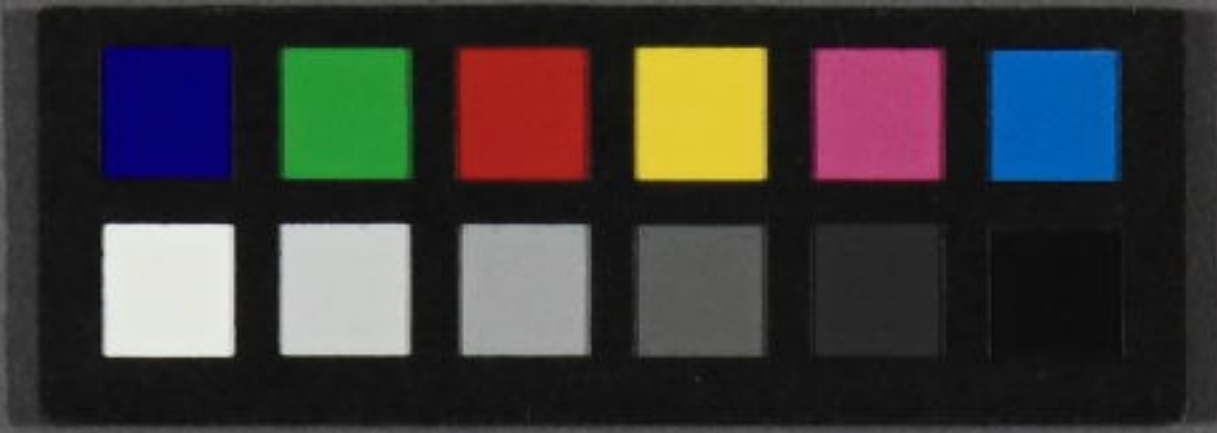
花中納言藤原朝臣 実家五判



詩歌一册云角詩
中吟十五首
牡丹花書

特別
ハ4
8184





詠歌一册云詞
雨中吟十五首

牡丹花書

特別
84
8184

